証券コード 4283

# パナソニック電エインフォメーションシステムズ株式会社 2009年3月期第3四半期決算説明会

代表取締役社長 河村雄良 2009年1月29日

Panasonic-denkois.co.jp

## 会社概要

会社名

パナソニック電エインフォメーションシステムズ株式会社

(略称) パナソニック電工IS

2008年10月1日 松下電エインフォメーションシステムズ株式会社より社名変更

会社設立

1999年2月22日

代 表 者

代表取締役社長 河村 雄良

事業内容

- ①情報システムに係わるインテグレーション業務全般
- ②コンピュータシステムの管理・運営
- ③コンピュータソフトウェアの設計・開発・販売・リース・賃貸
- ④情報ネットワークサービス及び情報通信機器関連の販売

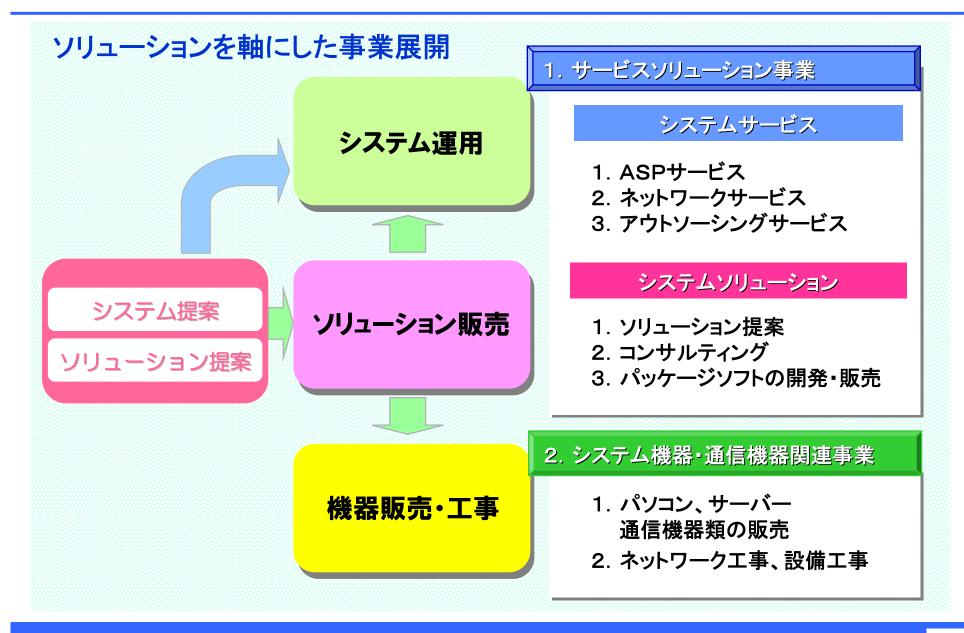
資 本 金

10. 4億円 (2008年12月末現在)

従業員数

570人 (2008年12月末現在 連結)

## ビジネスモデル

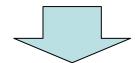




# 社名・ブランドの変更

## 新社名・新ブランドへ

松下電エインフォメーションシステムズ株式会社



2008年10月1日より

#### 【新社名】パナソニック電エインフォメーションシステムズ株式会社 Panasonic Electric Works Information Systems Co., Ltd.

# 【ブランド】 Panasonic

【ホームへ°ーシ゛】 Panasonic-denkois.co.jp



# プロセスの国際標準クリア

## CMMI レベル3 達成

#### 国際標準

#### 従来からの独自開発標準

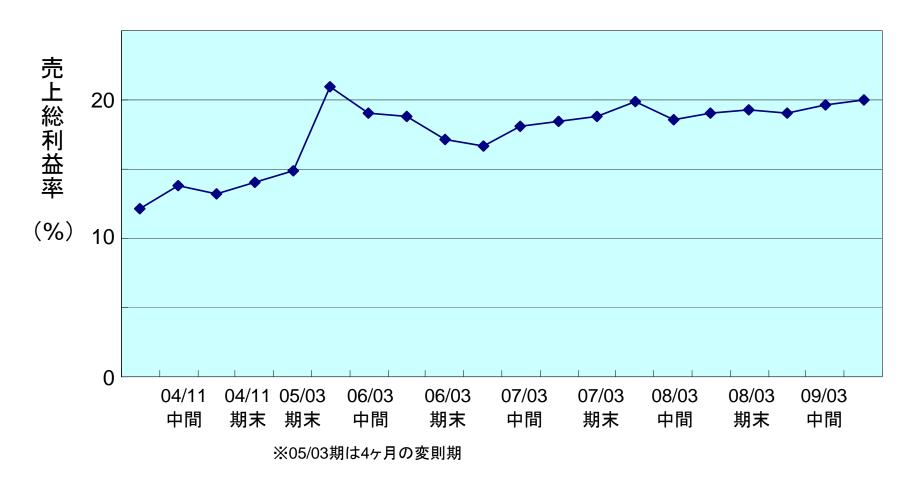
CMMI(Capability Maturity Model Integration)「成熟度モデル統合」 ソフトウェアを開発する組織の能力を定量的に示す指標(5段階)

### 第三者評価による認定

品質向上·均質化、生產性向上→収益性向上

# 利益率改善による体質強化

## 売上総利益率の推移



# 新規事業の垂直立ち上げ

グリーンIT

サーバー統合

仮想化

ブレードサーバーに注目

ブレードサーバー「Egenera BladeFrame」の発売

(イージェネラ社と代理店契約[ユーザとして第1号])

## 当社の強みを活かす

- ▶ユーザーとしての使用実績・ノウハウ 大容量ストレージ「3PAR」と組合せた仮想化技術
- ▶垂直立ち上げ・・・既に大企業2社へ導入完了



ターゲット: 大手企業

キーワード:グリーンIT、環境配慮、サーバー統合、運用の効率化

# 新たな販売モデル(SaaS/ASPベンダー向け)

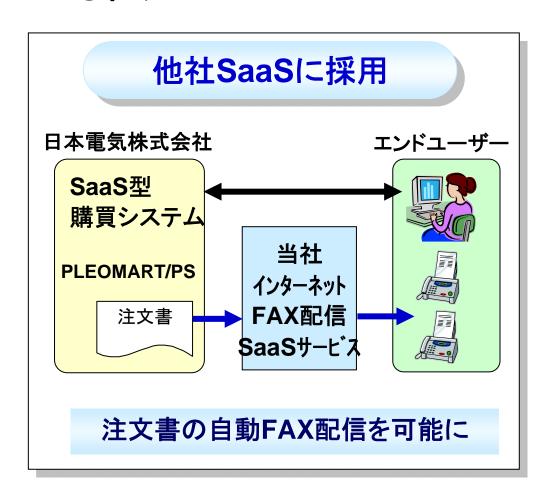
# 自社運営SaaS/ASPサービスを 他社システムにも組込み





定常的売上 水平展開

他社のSaaSや パッケージに 組込み 開発期間短縮 開発コスト縮小



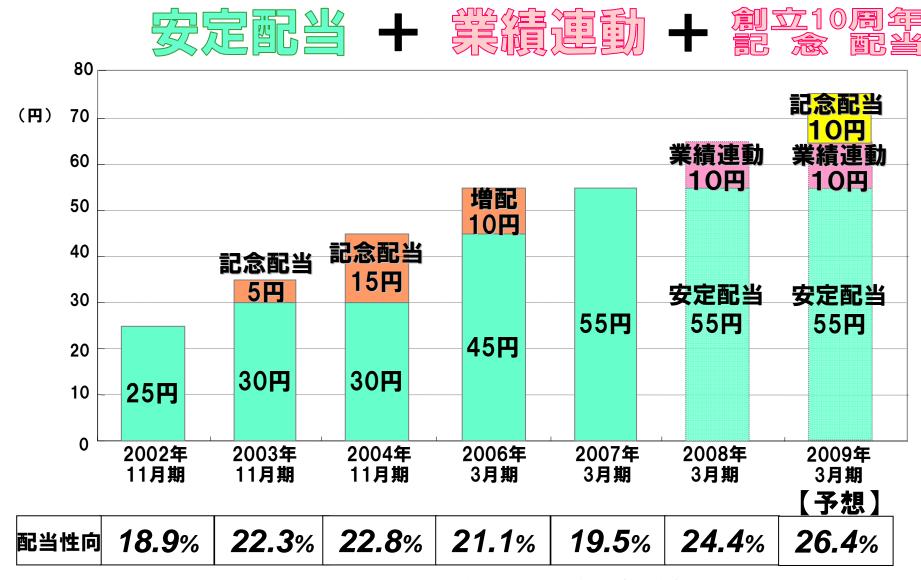


# 2009年3月期 事業計画



(単位:百万円)	2008年3月期 実績	2009年3月期 計画	対売上比	前年同期比
売上高	39,066	41,500		106.2%
営業利益	4,876	5,050	12.2%	103.6%
経常利益	5,001	5,100	12.3%	102.0%
当期純利益	2,842	3,030	7.3%	106.6%

## 配当の推移

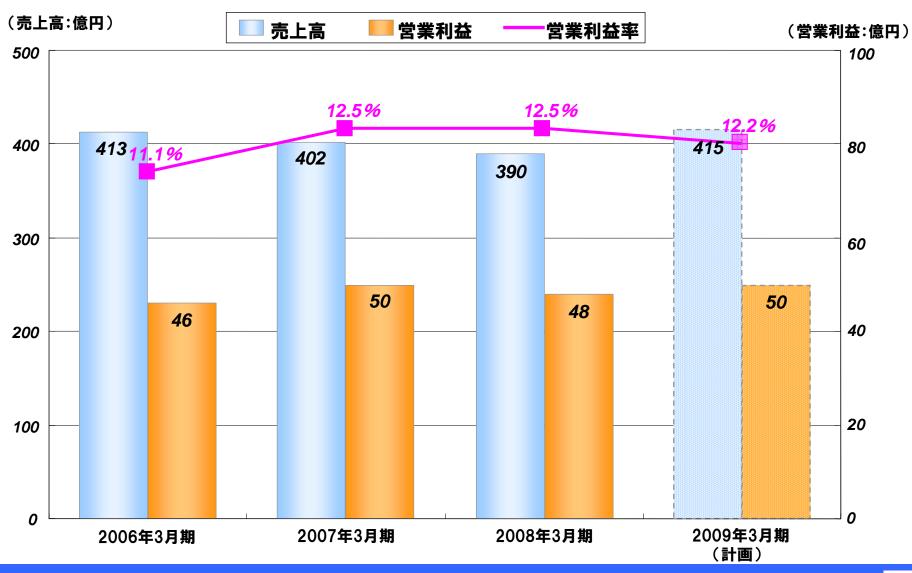


※ 2005年3月期の4ヶ月変則決算は除く

## 2009年3月期 事業計画



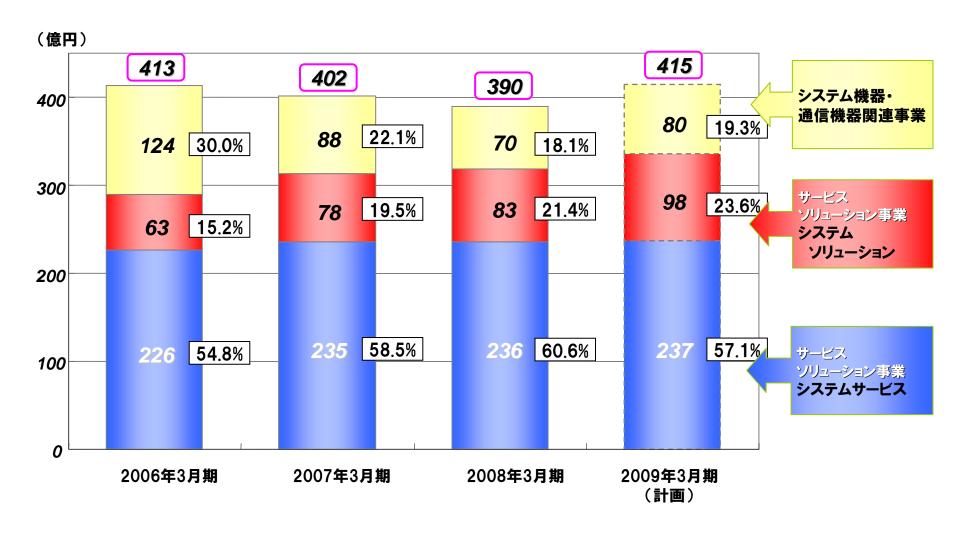
#### 売上高・営業利益・営業利益率の推移



## 2009年3月期 事業計画



#### 部門別売上高の推移





## 事業環境

#### 企業を取り巻く環境が急変

- 市場環境 > 不要不急のIT投資の抑制
  - > システム投資の縮小、新規開発案件の凍結
  - ▶ パソコン・サーバーなどの更新見送り
  - ➤ 戦略的IT投資にも陰り
- 業界動向 ➤ IT投資の70%は運用と更新であり、30%が新規開発案件
  - ▶ フルアウトソーシングの見直し
  - ▶ サービス事業(ストックビジネス)へ軸足
- 当社 ・ITシステムの新規導入による合理化提案
  - 既存システムの利用効率最大化による事業のステップアップ
  - 持たざる経営(アウトソーシング、ASP/SaaS活用)
  - ▶ システム運用・保守などの固定的・安定的な売上が6割
  - ▶継続的な合理化への取組み



# 当社の強み「現場力」を生かす

ICTの企画と現場との乖離



#### 情報システム部門、情報子会社のあり方の見直し ⇒ 事業チャンス

- > 現場の視点で内側から改革に携わる現場密着型
- ▶ 業務とシステムが両輪となる提案

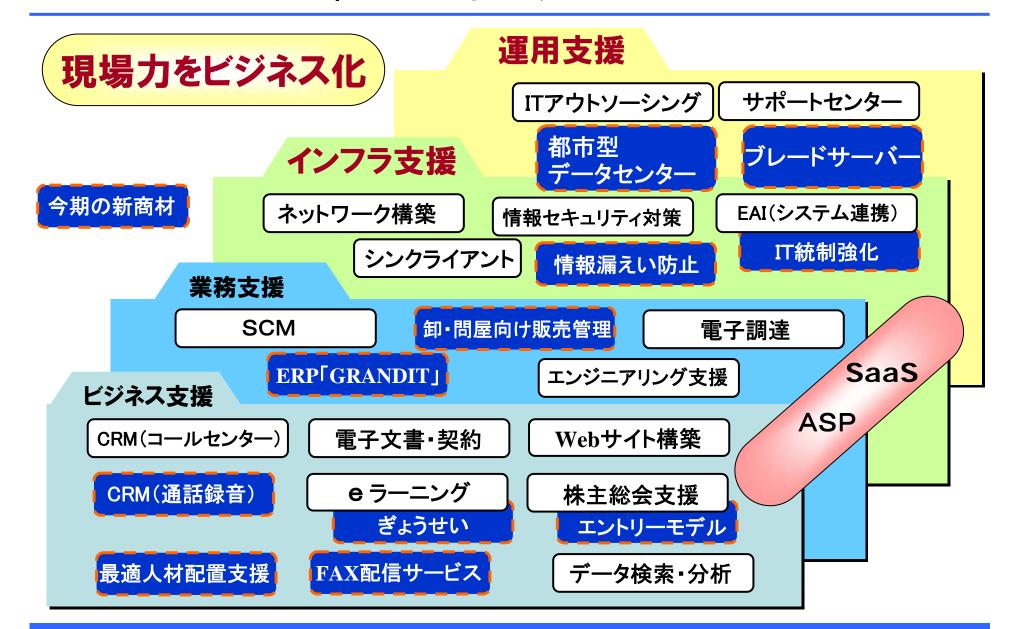
当社では

企画、設計、開発、運用、サポートまでを自ら携わっている

現場での経験、ノウハウ蓄積 成功事例、失敗事例 チャレンジ精神

= 現場力

## 当社の主なソリューション



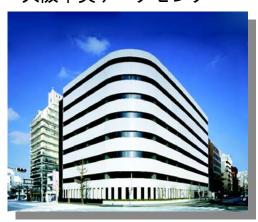
## 外販拡大を目指して【商材の拡充・強化】

## ① アウトソーシング事業の積極展開

## 外販向けデータセンターの開業

- >環境配慮・都市型データセンター
  - グリーンIT
  - 最高水準のセキュリティ
  - 最新の免震構造

#### 大阪中央データセンター



所在地 床面積 開 業 大阪市内 約1,000㎡ 2009年1月

#### ▶展開計画

- ブレードサーバーなど現場力を活かした提案
- 単なる「預かり」から当社サービスとの組み合せへ
- お客様の経営課題/合理化などのソリューション提案

## 外販拡大を目指して【事業の拡大】

## ② 事業譲受による相乗効果

M·NES株式会社の事業を譲受〔2009年2月15日予定〕

それぞれの持つ顧客・商材・技術の相互活用

#### M·NESの強み

- ·顧客発掘能力、優良顧客(人事、総務etc)
- <mark>・ノーツ関連シ</mark>ステム開発、運用
- ・オリジナルパッケージ開発力 (ノーツ・ワークフロー関連)

#### パナソニック電工ISの強み

- ・大規模システム開発、運用
- 業務ソリューション、業務知識
- ・データセンター (アウトソーシング事業、ASP事業)

#### シナジー効果

- 新ソリューション創出 (ワークフローやノーツ関連)
- 外販営業の拡大、新規顧客の獲得(人事、総務etc)
- ノーツ運用の効率化とレベルアップ

## 外販拡大を目指して【事業の拡大】

## ② 事業拡大による相乗効果

#### パナソニック電工IS

データセンター アウトソーシングサービス ネットワークサービス 大規模システム構築・運用 業務ソリューション

1999年2月設立

バ<sup>°</sup>ナソニック電エロケーションシステムス<sup>\*</sup>

位置情報ソリューション みまもりソリューション ASPサービス

2002年8月設立

#### グ゛ィ・インターネットオヘ゜レーションス゛

ネットワークセキュリティ イントラネット 映像監視 その他オープン系

2007年10月 子会社化

ノーツ関連システム開発・運用 ワークフロー関連ソリューション 人事・経理・総務系パッケージ

M·NES株式会社より事業譲受 2009年2月

## 外販拡大を目指して【商材の拡充・強化】

- ③ 新商品・サービスの創出
  - 基幹業務系システムの充実
    - ・販売管理システム「MetaForce」新バージョン発売 パナソニック電エチャネルの流通業へ提案
    - ・Web-ERPシステム「GRANDIT」の販売開始 中堅の製造業へ提案

基幹 業務系 企画 研究開発 設計 開発 製造 販売 物流 アフター サービス

## 当社への認知度・理解度向上

## TV番組「賢者の選択」BIZ aliveコーナーにて当社を紹介

[放映予定日] BS朝日 3月 7日(土) 10:00~10:55

3月14日(土)23:00~23:55(再放送)

日経CNBC 3月 8日(日) 12:00~12:55

3月14日(土) 16:00~16:55(再放送)

(大阪・神戸) サンテレビ 3月 9日(月) 22:00~22:55

この資料には、当社の現在の計画や業績見通しなどが含まれております。それら将来の計画や予想数値などは、現在入手可能な情報をもとに、当社が計画・予測したものであります。実際の業績などは、今後の様々な条件・要素によりこの計画などとは異なる場合があり、この資料はその実現を確約したり、保証するものではございません。